

2021（令和3）年度
秋学期 授業評価アンケート
報 告 書

2022（令和4）年5月

横 浜 商 科 大 学
I R 委 員 会
学 務 本 部

目次

I. 授業評価アンケートの概要	2
1. 授業評価アンケートの目的	
2. 調査の方法	
3. 調査結果の活用	
II. 2021 年度秋学期調査の実施概要	2
1. 調査の方法	
2. 調査結果	
III. 質問項目別グラフ（学科学年別単純集計）	6
IV. 分析別グラフ	19

分冊：設問 12・13・15 自由記述

I. 授業評価アンケートの概要

1. 授業評価アンケートの目的

授業評価アンケート（以下、調査）の目的は、本学における学士課程教育の現状と課題を把握し、教育改善の検討と実施を目指すことである。

2. 調査の方法

教育改善に資するデータを収集するため、以下の5項目について問う。

- (1) 授業到達目標と達成状況を把握する（目標定時：設問1）
- (2) 授業の適切性を検討する（授業形式：設問11）
- (3) 教授法の適切性を検討する（配慮・工夫：設問13）
- (4) 予習・復習に当てた平均時間を把握する（設問10）
- (5) 授業で修得できたディプロマ・ポリシーに関する能力を把握する（設問4～9）
- (6) 授業の満足度を質的に把握する（設問12、設問14、設問15）

上述の設問を学生用履修支援システム「商大 web システム」のアンケートフォームに設定し、全授業、全履修生を対象に、調査を実施する。

3. 調査結果の活用

- (1) 本学のディプロマ・ポリシーとして設定されている6つの能力・スキル（設問4～9）の達成状況を点検・評価する。
- (2) 調査の一連の設問から得られたデータをもとに、FD、SDを企画するための一案とする。
- (3) その他、授業改善、学士課程教育の質保証に関連することに活用する。

II. 2021年度秋学期調査の実施概要

1. 調査の方法

(1) 実施期間

2022年1月11～2022年1月24日 ※集中講義は別途実施

(2) 対象科目

すべての開講科目（春季休暇期間中の集中講義及び教職科目等を含む）

(3) 調査項目

上記I.2の調査の方法で述べた15の項目（設問）

123456789 科目A (教員B)

学生による授業評価アンケート(2021年度 秋学期)

本学の教育をさらに充実させるため、学生の視点からの「授業評価アンケート」(ニーズ等調査)を実施します。授業担当教員には集計結果のみが伝えられ、だれがどのように回答したかは分かりません。あなたの成績評価に影響することは全くありません。調査結果は個々の授業の運営をより充実させることや本学カリキュラムのアセスメント(評価・改善)のために用いられますので、真摯な態度で回答するようにご協力をお願いいたします。

横浜商科大学
学生総合支援部 教務課

回答方法

- ① 質問項目について最もあてはまると思う回答を選択してください。自由記述欄については、指示に従って記入してください。
- ② 最後に画面右下の「回答」ボタンを押してください。

Q01：この授業のテーマや到達目標は示されていたと思いますか (必須)

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらともいえない 4. そう思わない 5. まったくそう思わない

Q02：この授業の到達目標を理解し、達成することができましたか (必須)

1. 達成できた 2. 少し達成できた 3. どちらともいえない
 4. あまり達成できなかった 5. まったく達成できなかった

Q03：この授業を通して、新しい知識を得たり、理解が深まったりしたと思いますか (必須)

1. とてもそう思う 2. そう思う 3. どちらともいえない 4. そう思わない 5. まったくそう思わない

Q04：授業を受ける前と授業を受けた後で、シラバスで設定された「知識を取り込む力」について、どのくらい成長したと思いますか (社会で求められる教養を理解し、専門的な知識・技能) (必須)

1. 大きく成長した 2. 少し成長した 3. どちらともいえない
 4. あまり成長しなかった 5. まったく成長しなかった

Q05：授業を受ける前と授業を受けた後で、シラバスで設定された「問題発見・解決力」について、どのくらい成長したと思いますか (社会のさまざまな問題に気づき、分析できる力) (必須)

1. 大きく成長した 2. 少し成長した 3. どちらともいえない
 4. あまり成長しなかった 5. まったく成長しなかった

Q06：授業を受ける前と授業を受けた後で、シラバスで設定された「コミュニケーション力」について、どのくらい成長したと思いますか (人の意見を聞き、自分の考えをまとめ、発表する力) (必須)

1. 大きく成長した 2. 少し成長した 3. どちらともいえない
 4. あまり成長しなかった 5. まったく成長しなかった

Q07：授業を受ける前と授業を受けた後で、シラバスで設定された「社会貢献力」について、どのくらい成長したと思いますか (社会の問題を解決するために、新しいビジネスモデルやサービスの企画・提案をする力) (必須)

1. 大きく成長した 2. 少し成長した 3. どちらともいえない
 4. あまり成長しなかった 5. まったく成長しなかった

Q08：授業を受ける前と授業を受けた後で、シラバスで設定された「コラボレーション力」について、どのくらい成長したと思いますか

(自ら行動し、地域の人たちや学生間で協働する力) (必須)

- 1.大きく成長した 2.少し成長した 3.どちらともいえない
 4.あまり成長しなかった 5.まったく成長しなかった

Q09：授業を受ける前と授業を受けた後で、シラバスで設定された「専門的知識・技能の活用力」について、どのくらい成長したと思いますか(責任にある場面で、大学で身につけた知識・技能を活かす力)

- 1.大きく成長した 2.少し成長した 3.どちらともいえない
 4.あまり成長しなかった 5.まったく成長しなかった

Q10：あなたがこの授業の予習・復習に当てた平均時間(1週間当たり)はどれくらいですか (必須)

- 1.まったくしない 2.30分未満 3.30分~1時間未満 4.1時間~2時間未満 5.2時間以上

Q11：この授業はどの授業形式で実施するのが適切だと思いますか

また理由があれば、入力してください。(100字以内) (必須)

- 1.対面形式 2.遠隔形式 3.どちらともいえない

Q12：この授業を受けて良かった点があれば、入力してください。(200文字以内)

Q13：この授業で工夫してほしいと思う点を全て選択してください (必須)

- 1.特になし 2.教科書・資料・スライドなど 3.板書(遠隔画面など)
 4.学生間のコミュニケーション 5.曜日時限 6.教室設備・環境
 7.教員とのコミュニケーション 8.学習内容の分量 9.課題の量
 10.休講補講の連絡・対応 11.難易度 12.発表方法(遠隔・対面の考慮など)
 13.話し方・説明の仕方 14.受講人数 15.クラス分け
 16.進行速度 17.上記以外

Q14：Q13で回答した内容について、どのような改善が望まれるか具体的に入力してください。(400文字以内)

Q15：最後にこの授業について、何かあれば記入してください。(200文字以内)

ご協力ありがとうございます。右下の「回答」ボタンを押せば完了です。

回答

2. 調査結果

(1) 実施率と回答率

2021年度春学期の調査実施率は、98.3%、回答率は68.3%であった。参考として、2016年度からの調査実施率（開講授業数、実施授業数含む）と回答率（総履修者数、回答者数含む）の推移を表1及び図1に示す

表1 調査実施率・回答率の推移

年学期	開講授業数	実施授業数	実施率	総履修者数	回答者数	回答率	対象学生	回答学生	回答率
2015年度春	353	220	62.3%	12,309	4,016	32.6%	—	—	
2015年度秋	329	191	58.1%	10,640	2,157	20.3%	—	—	
2016年度春	364	245	67.3%	12,985	6,240	48.1%	—	—	
2016年度秋	345	239	69.3%	11,375	5,528	48.6%	—	—	
2017年度春	385	372	96.6%	13,522	7,861	58.1%	—	—	
2017年度秋	389	360	92.5%	11,885	6,066	51.0%	—	—	
2018年度春	363	358	98.6%	13,569	7,679	56.6%	—	—	
2018年度秋	362	350	96.7%	12,174	5,901	48.5%	—	—	
2019年度春	366	355	97.0%	13,749	7,864	57.2%	1332	1056	79.3%
2019年度秋	358	340	95.0%	12,647	5,809	45.9%	1301	905	69.6%
2020年度春	362	359	99.2%	13,568	9,124	67.2%	1387	1145	82.6%
2020年度秋	388	368	94.8%	12,242	7,303	59.7%	1348	980	72.7%
2021年度春	370	364	98.4%	13,051	8,919	68.3%	1379	1187	86.1%
2021年度秋	379	370	97.6%	11,777	7,270	61.7%	1372	1033	75.3%

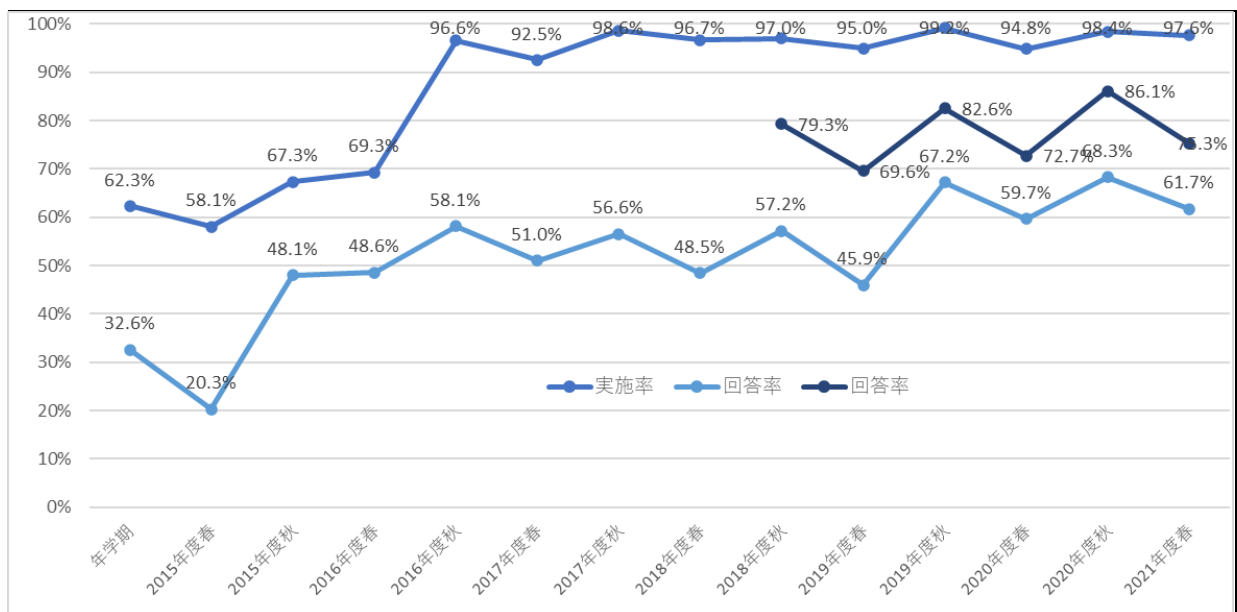


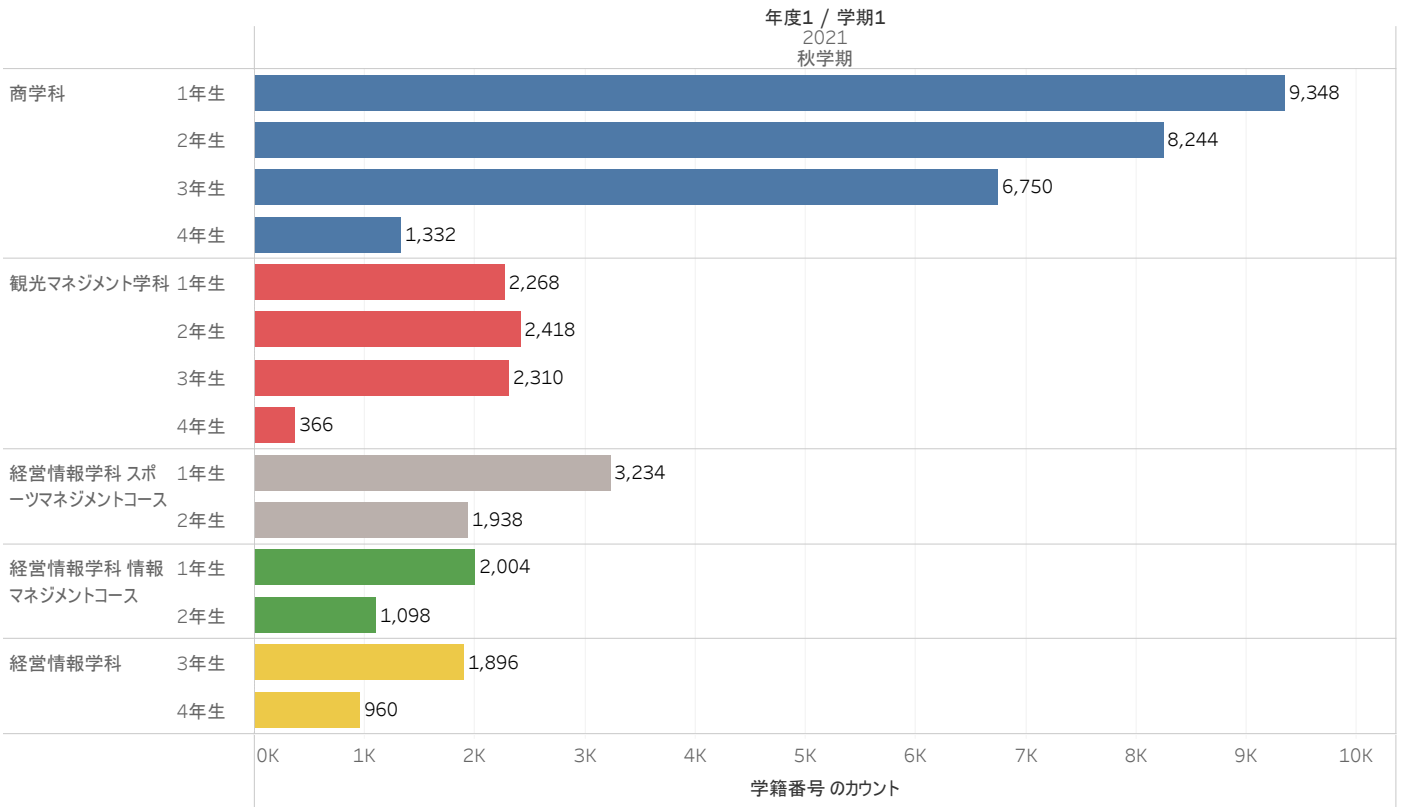
図1 調査実施率・回答率の推移

(2) 各設問の結果

次頁から設問1～13の結果の概要を示す。

III. 質問項目別グラフ（学科学年別単純集計）

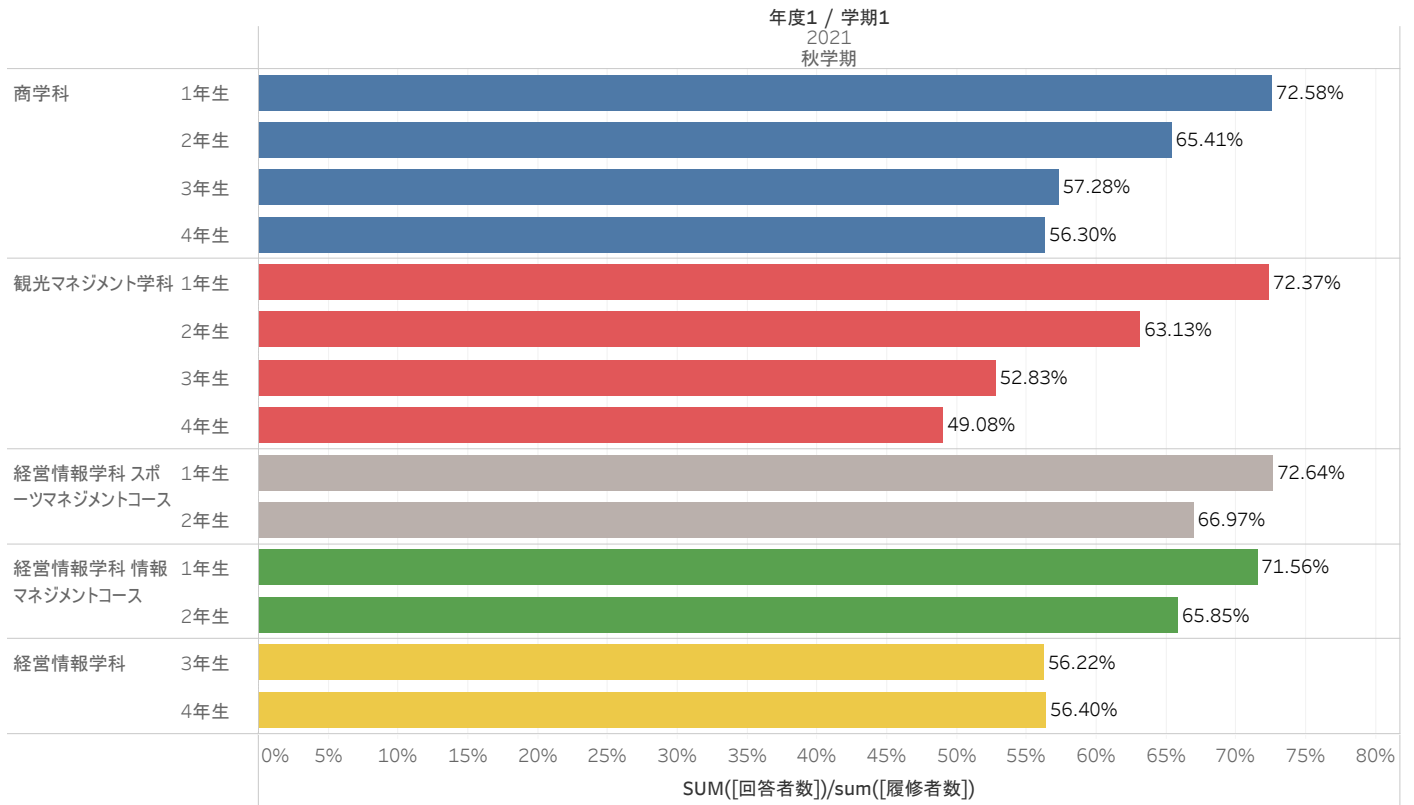
1. 学科学年別回答数(延べ数)



Q01: 所属学科1

- 商学科
- 観光マネジメント学科
- 経営情報学科 スポーツマネジメントコース
- 経営情報学科 情報マネジメントコース
- 経営情報学科

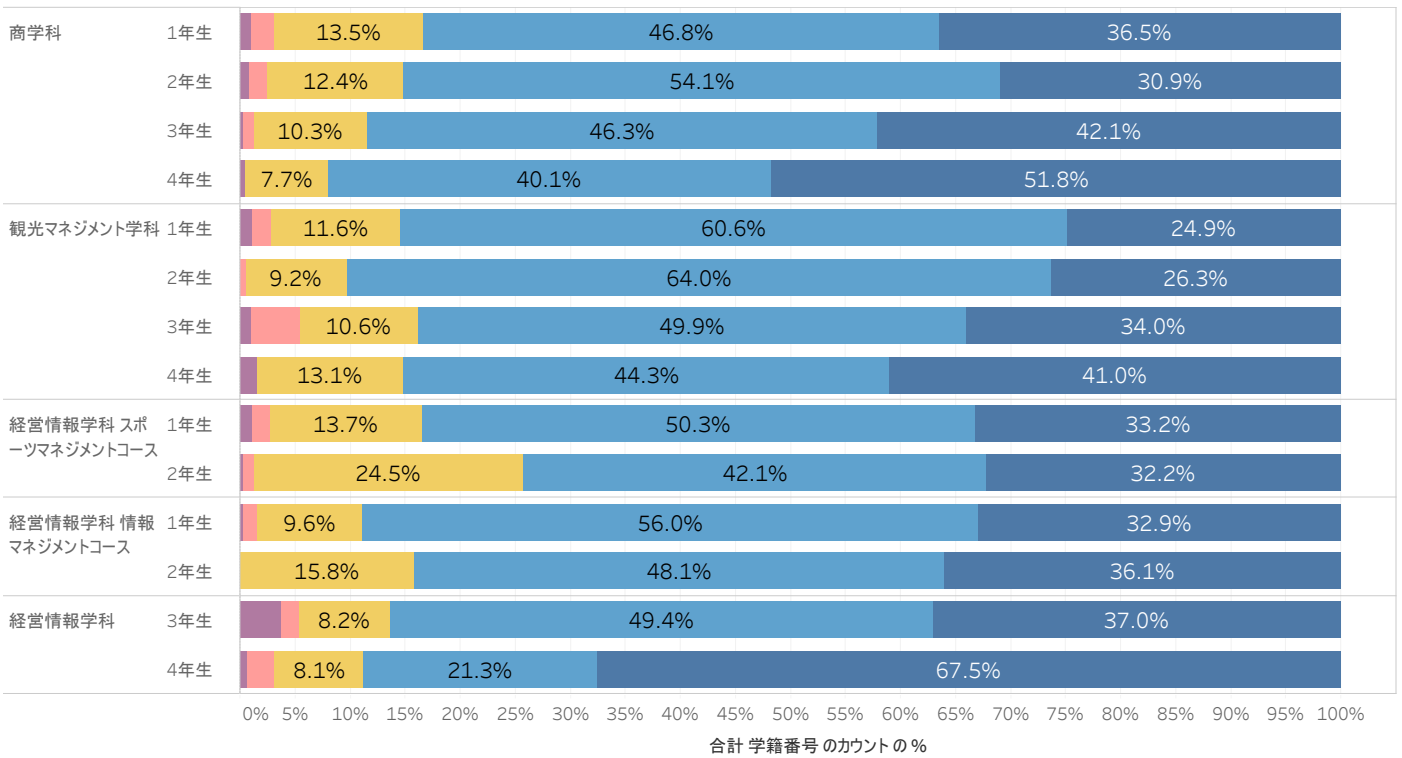
2. 学科学年別回答率



Q01: 所属学科1

- 商学科
- 観光マネジメント学科
- 経営情報学科 スポーツマネジメントコース
- 経営情報学科 情報マネジメントコース
- 経営情報学科

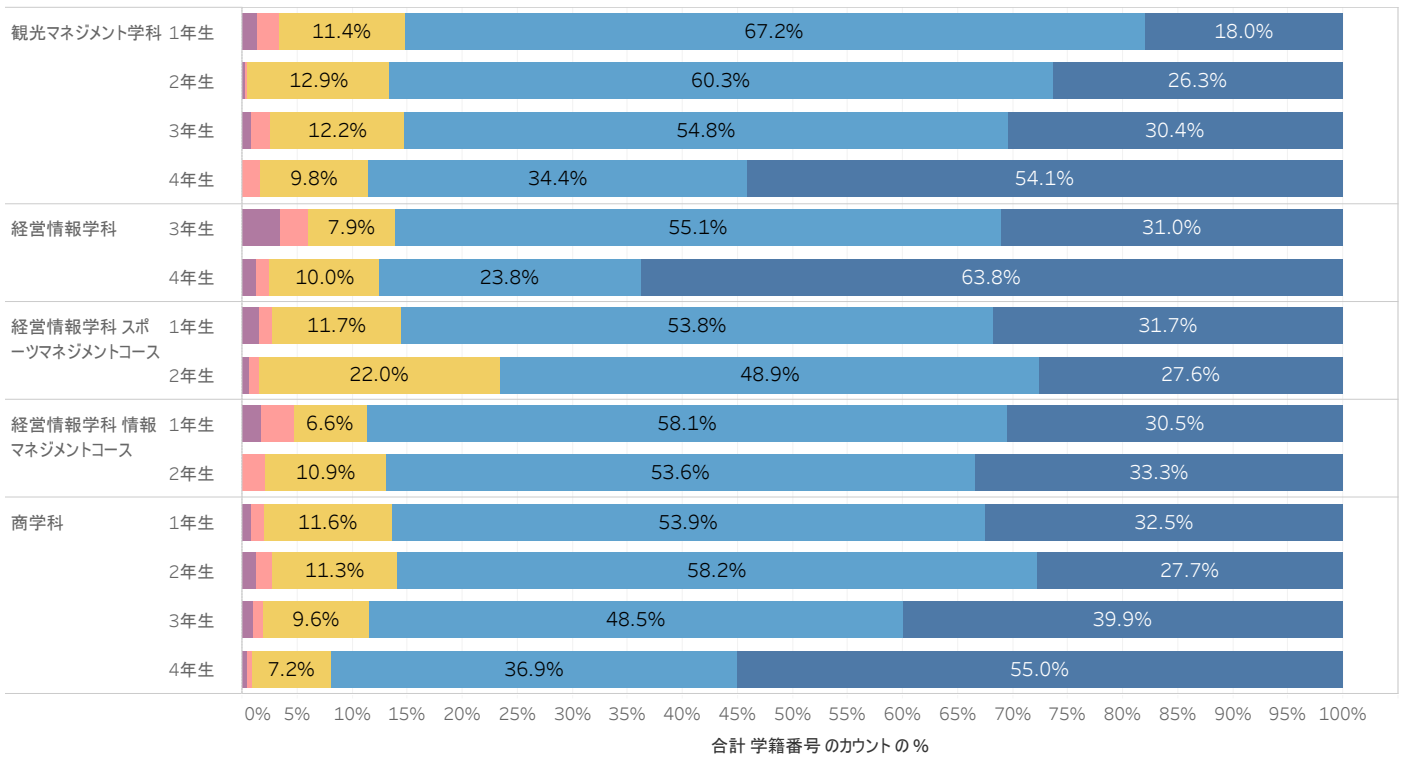
3.Q01:この授業のテーマや到達目標は示されていたと思いますか



Q01:この授業のテーマや到達目標は示されていたと思いますか1

- とても思う
- 思う
- どちらともいえない
- そう思わない
- まったくそう思わない

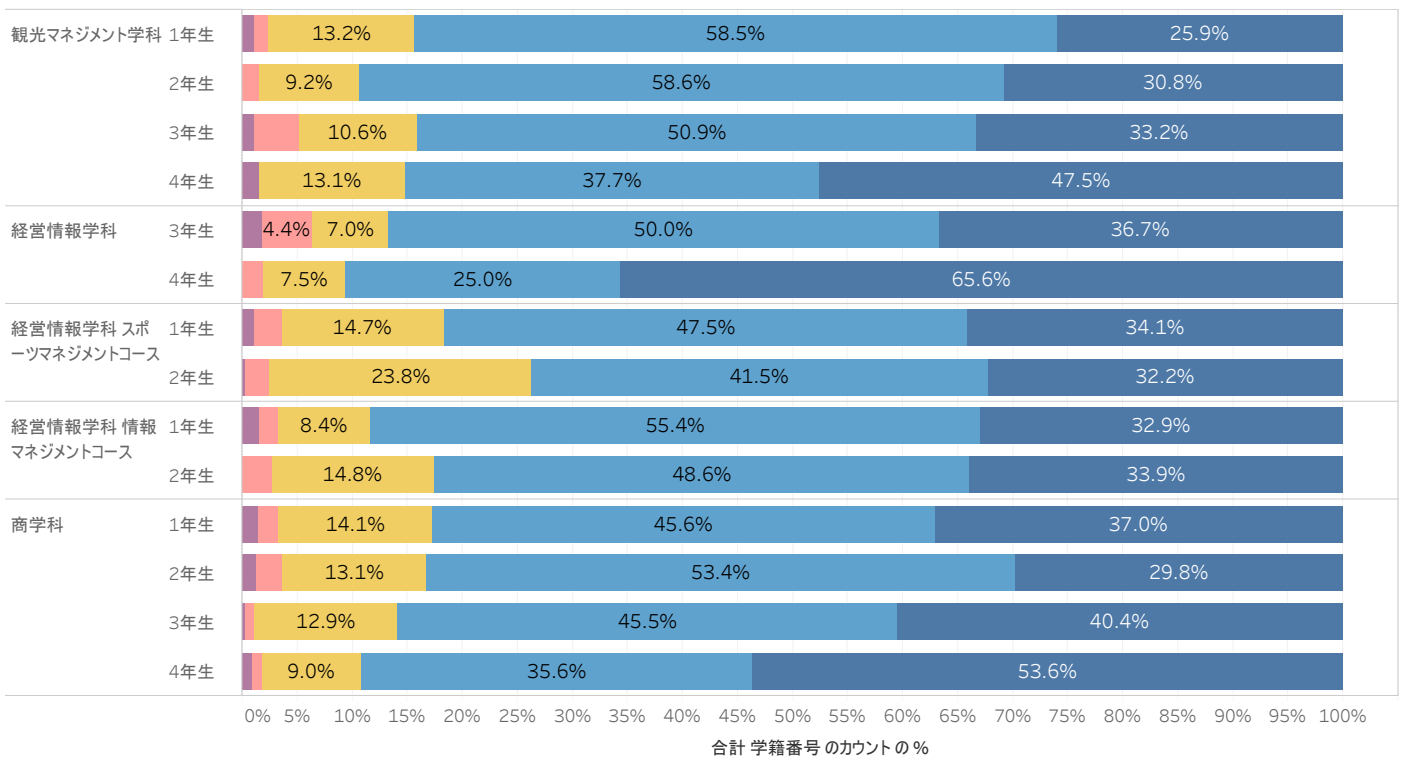
4.Q02:この授業の到達目標を理解し、達成することができましたか



Q02:この授業の到達目標を理解し、達成することができましたか1

- 達成できた
- 少し達成できた
- どちらともいえない
- あまり達成できなかった
- まったく達成できなかった

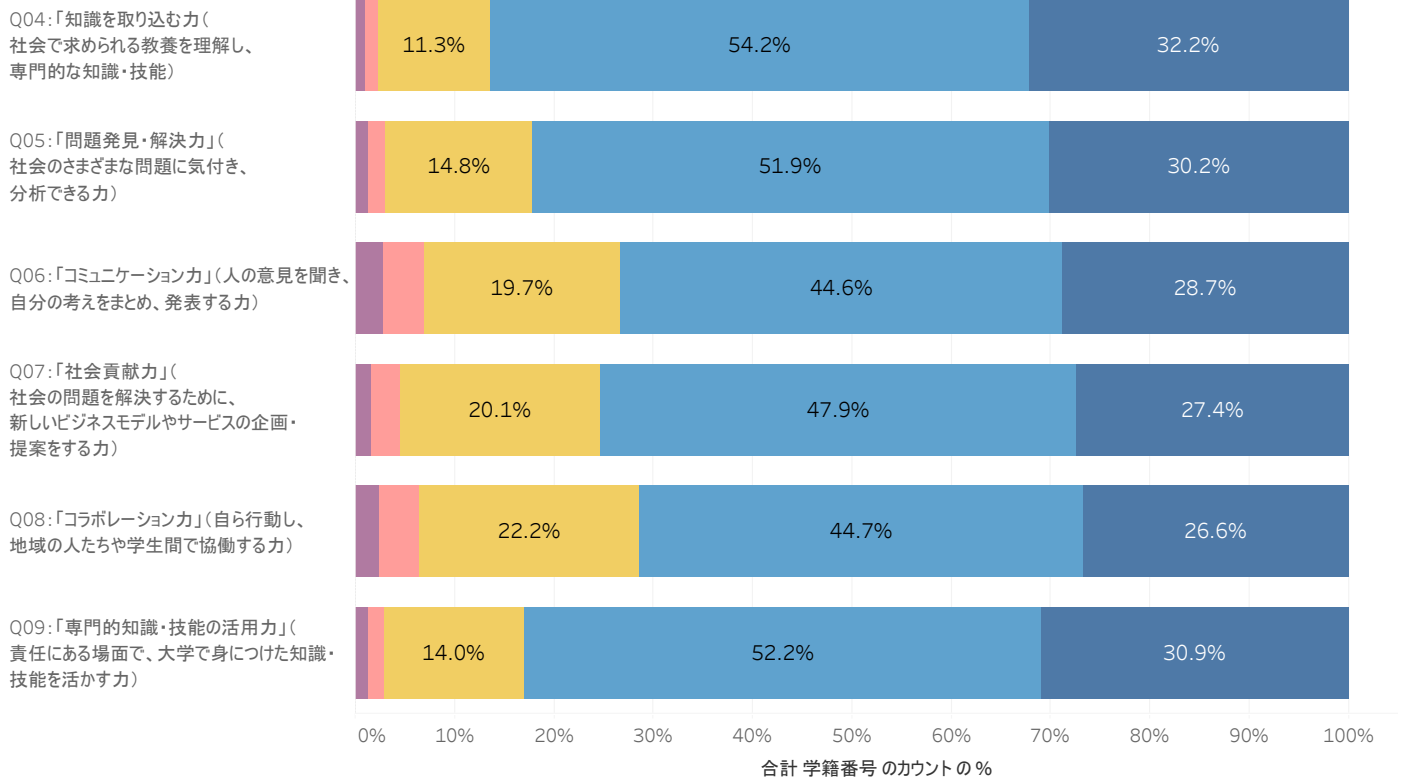
5.Q03:この授業を通して、新しい知識を得たり、理解が深まったりしたと思いますか



Q03:この授業を通して、新しい知識を得たり、理解が深まったりしたと思いますか1

- とてもそう思う
- そう思う
- どちらともいえない
- そう思わない
- まったくそう思わない

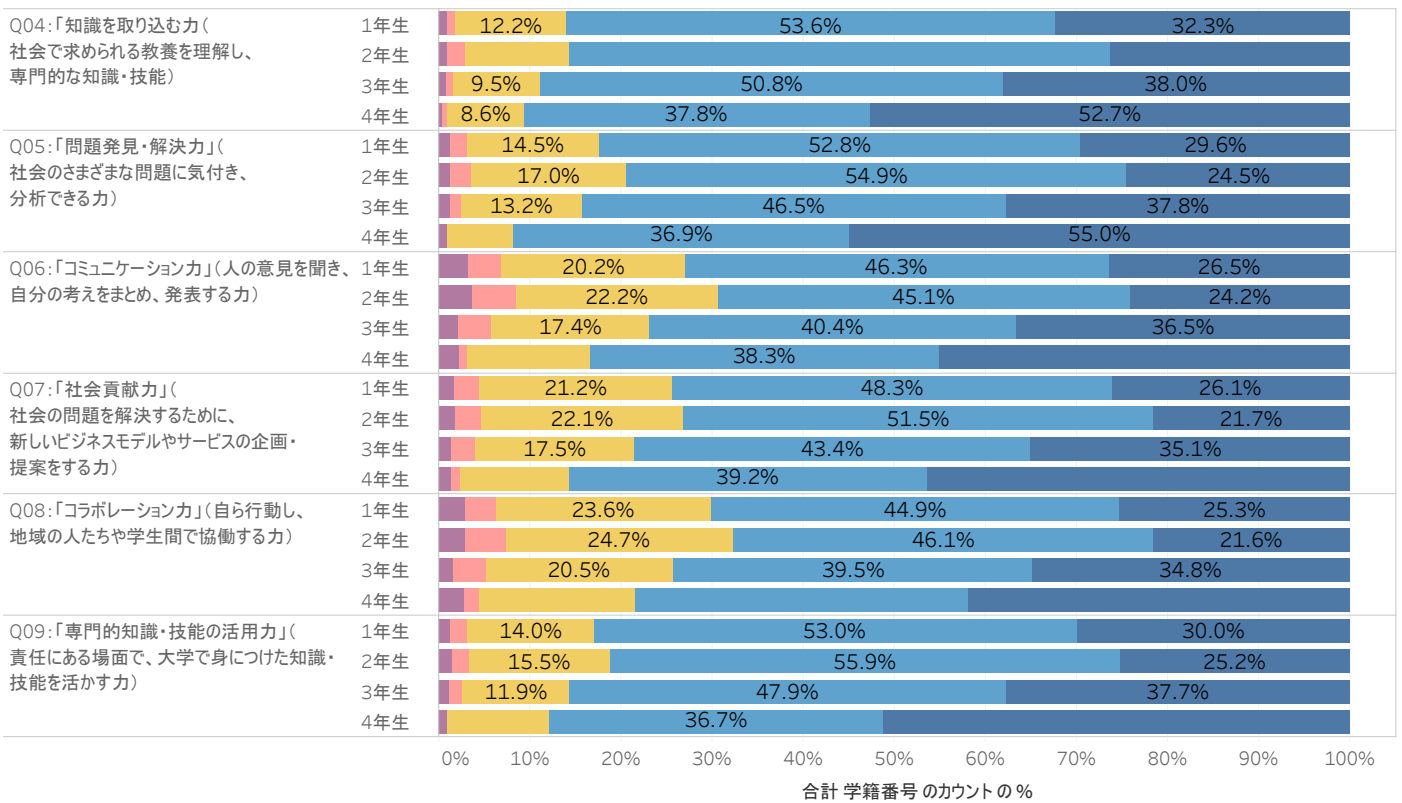
6.Q04～Q09授業後のDP成長度



ピボットのフィールド値

- 大きく成長した
- 少し成長した
- どちらともいえない
- あまり成長しなかった
- まったく成長しなかった

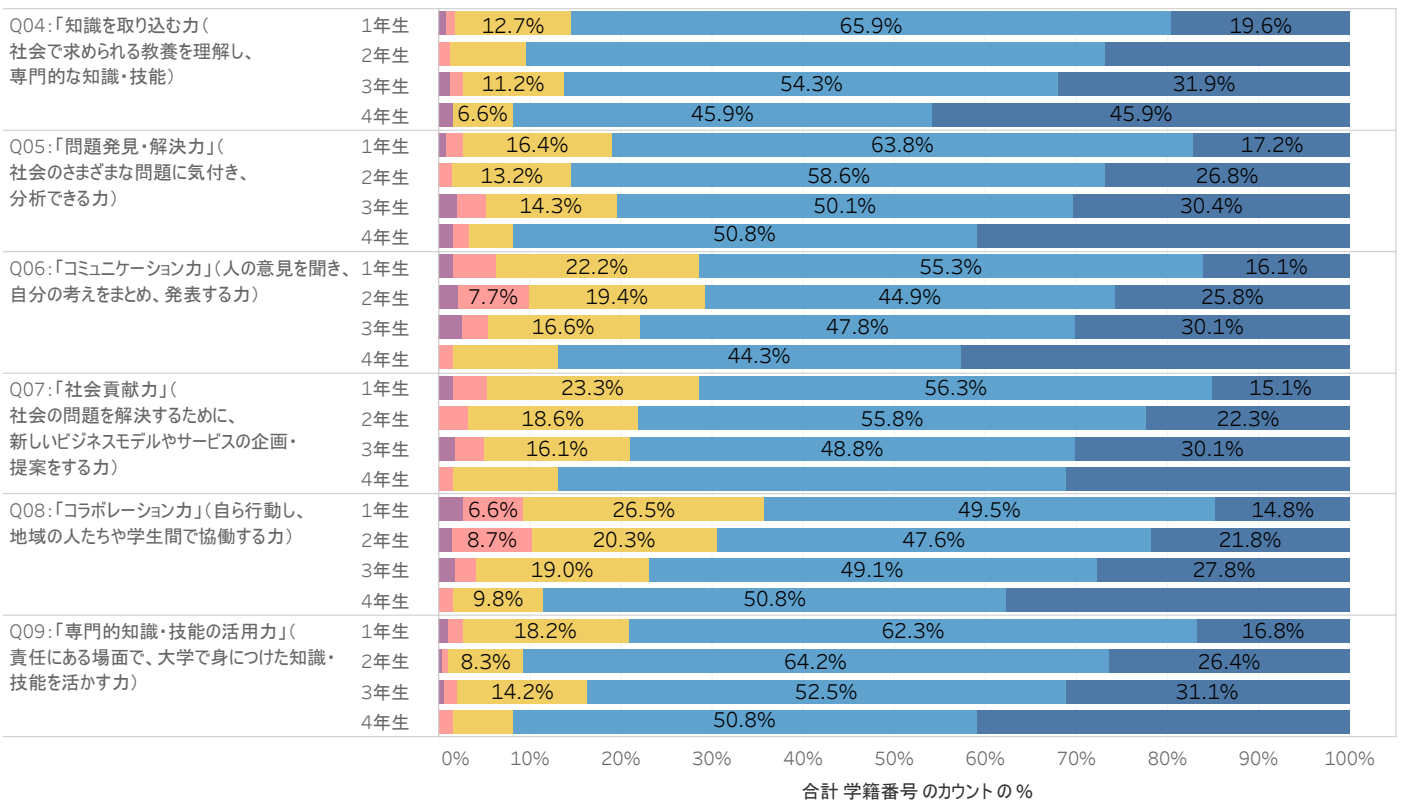
7.Q04～Q09授業後のDP成長度(商学科)



ピボットのフィールド値

- 大きく成長した
- 少し成長した
- どちらともいえない
- あまり成長しなかった
- まったく成長しなかった

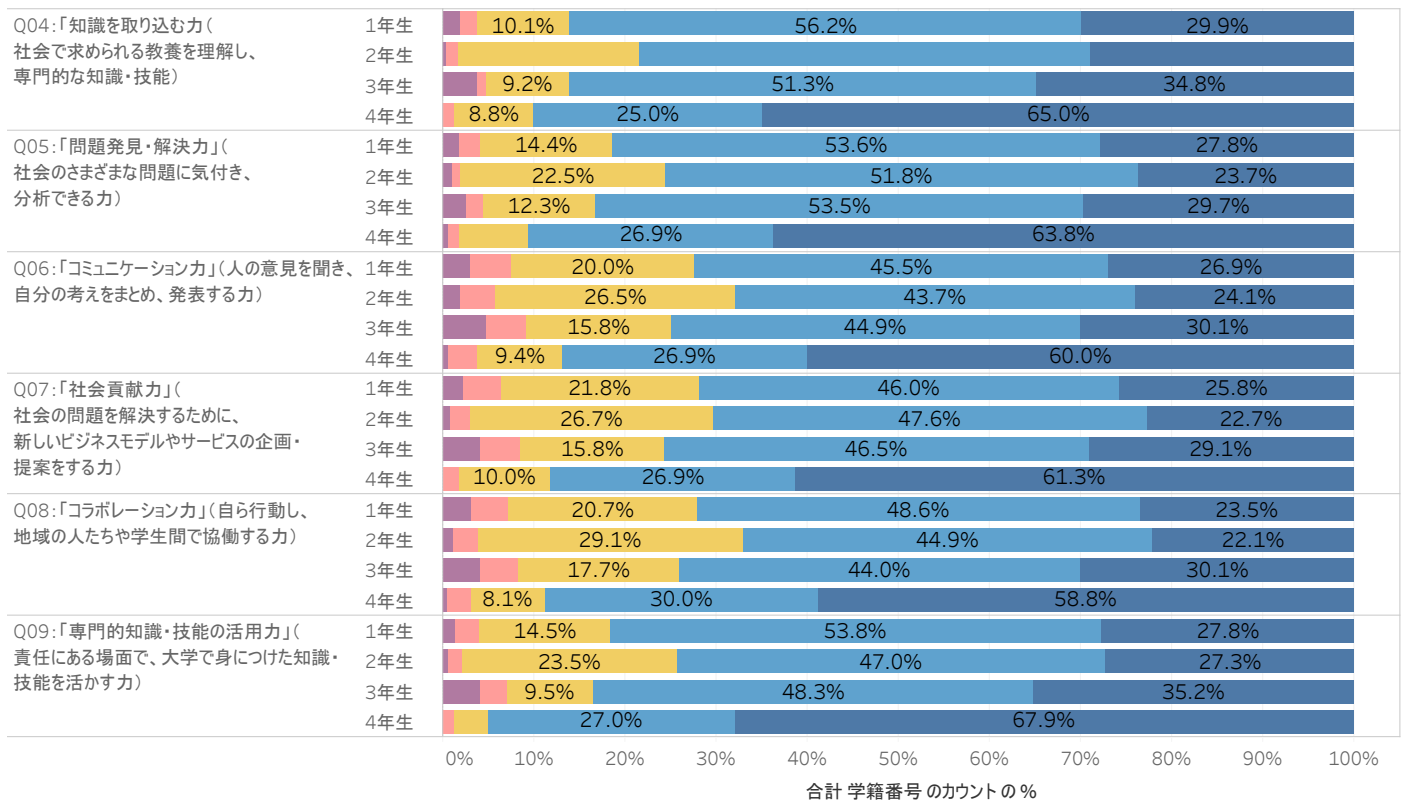
7.Q04～Q09授業後のDP成長度(観光マネジメント学科)



ピボットのフィールド値

- 大きく成長した
- 少し成長した
- どちらともいえない
- あまり成長しなかった
- まったく成長しなかった

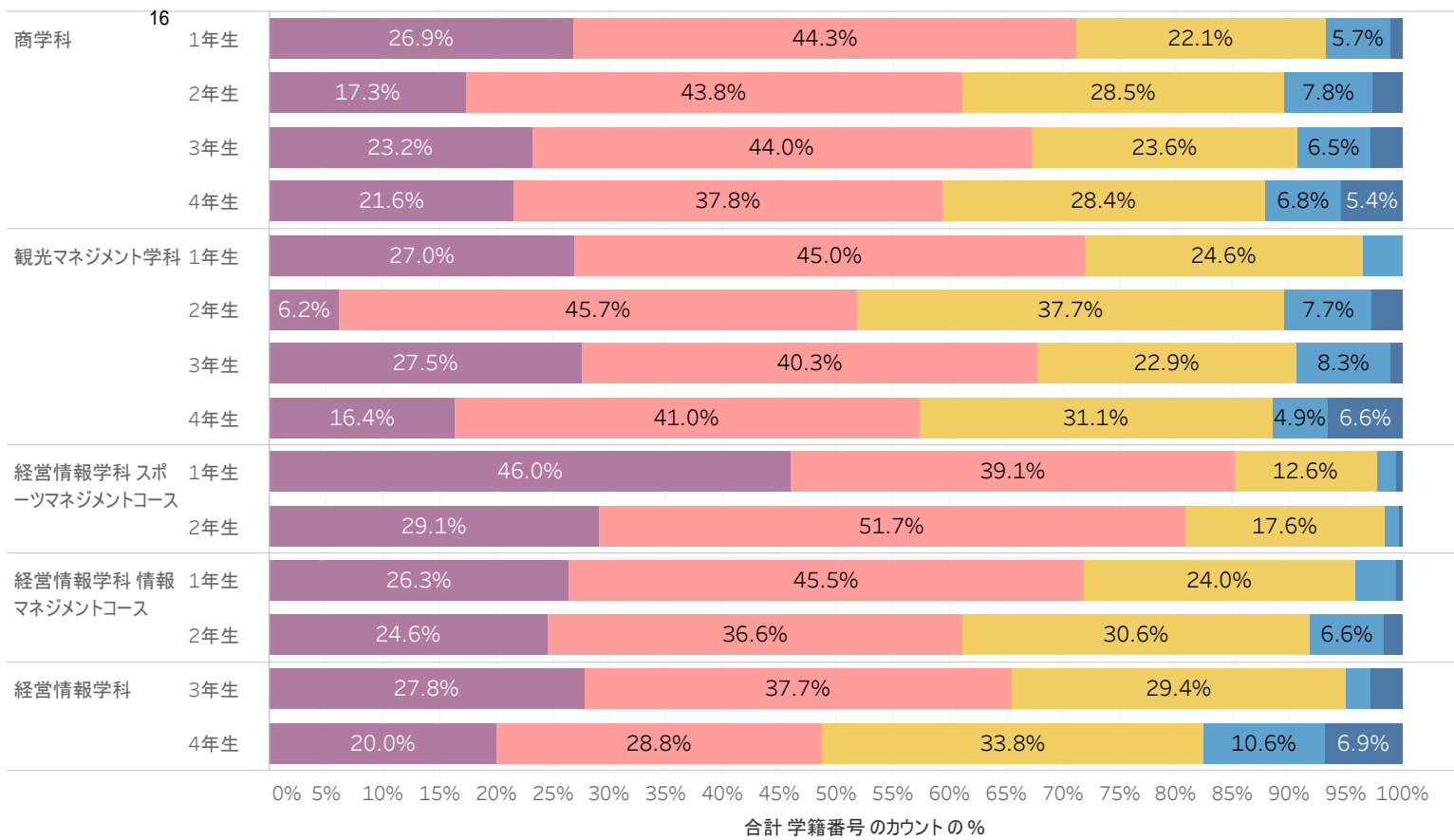
7.Q04～Q09授業後のDP成長度(経営情報学科)



ピボットのフィールド値

- 大きく成長した
- 少し成長した
- どちらともいえない
- あまり成長しなかった
- まったく成長しなかった

8.Q10: あなたがこの授業の予習・復習に当てた平均時間(1週間当たり)はどれくらいですか

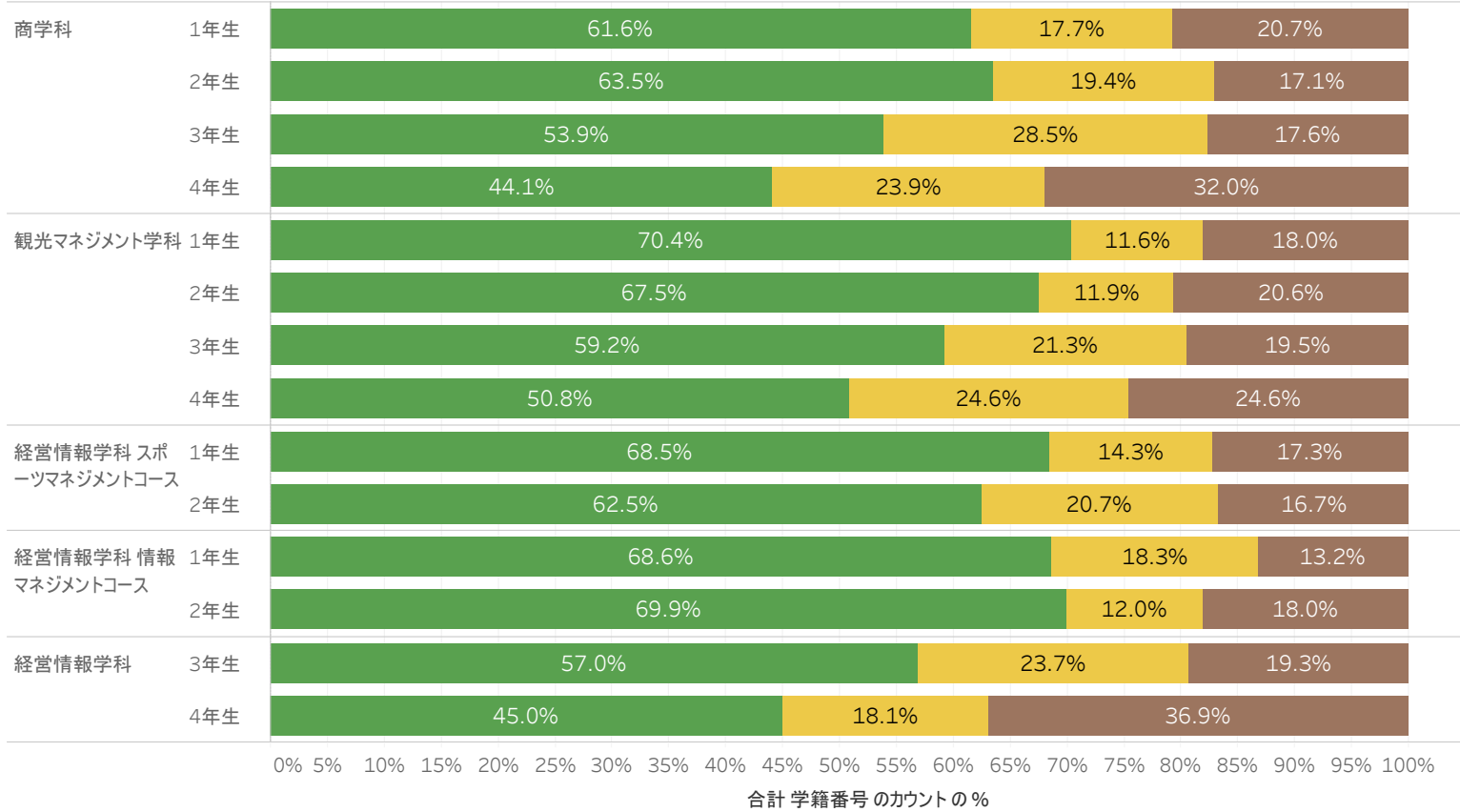


Q10: あなたがこの授業の予習・復習に当てた平均時間(1週間当たり)はどれくらいですか1

- 2時間以上
- 1時間～2時間未満
- 30分～1時間未満
- 30分未満
- まったくしない

9.Q11:この授業はどの授業形式で実施するのが適切だと思いますか

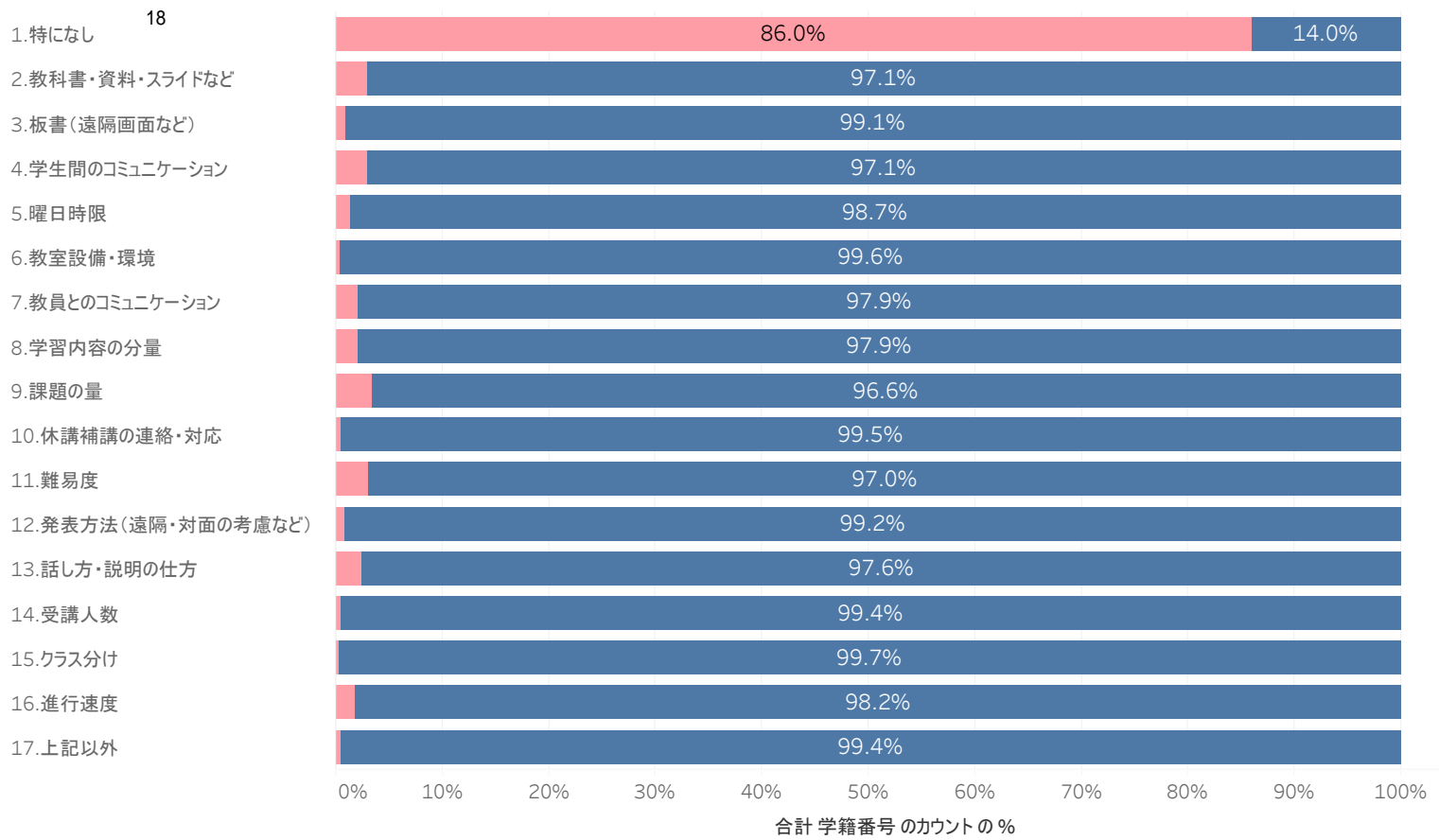
Q01:所属学科17 Q02年..



Q11:この授業はどの授業形式で実施するのが適切だと思いますか1

- 対面形式
- どちらともいえない
- 遠隔形式

10.Q13:この授業で工夫してほしいと思う点

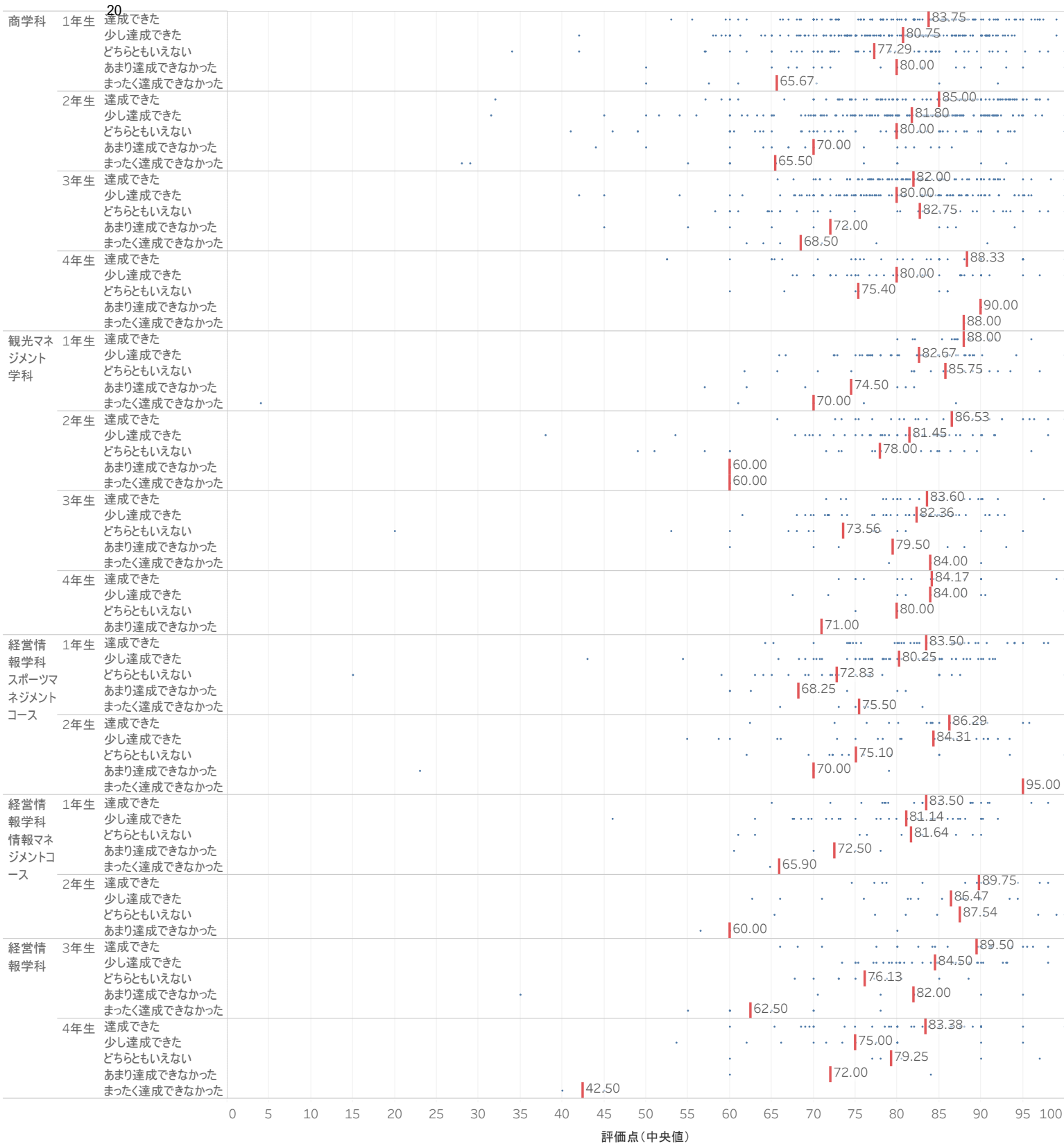


ピボットのフィールド値

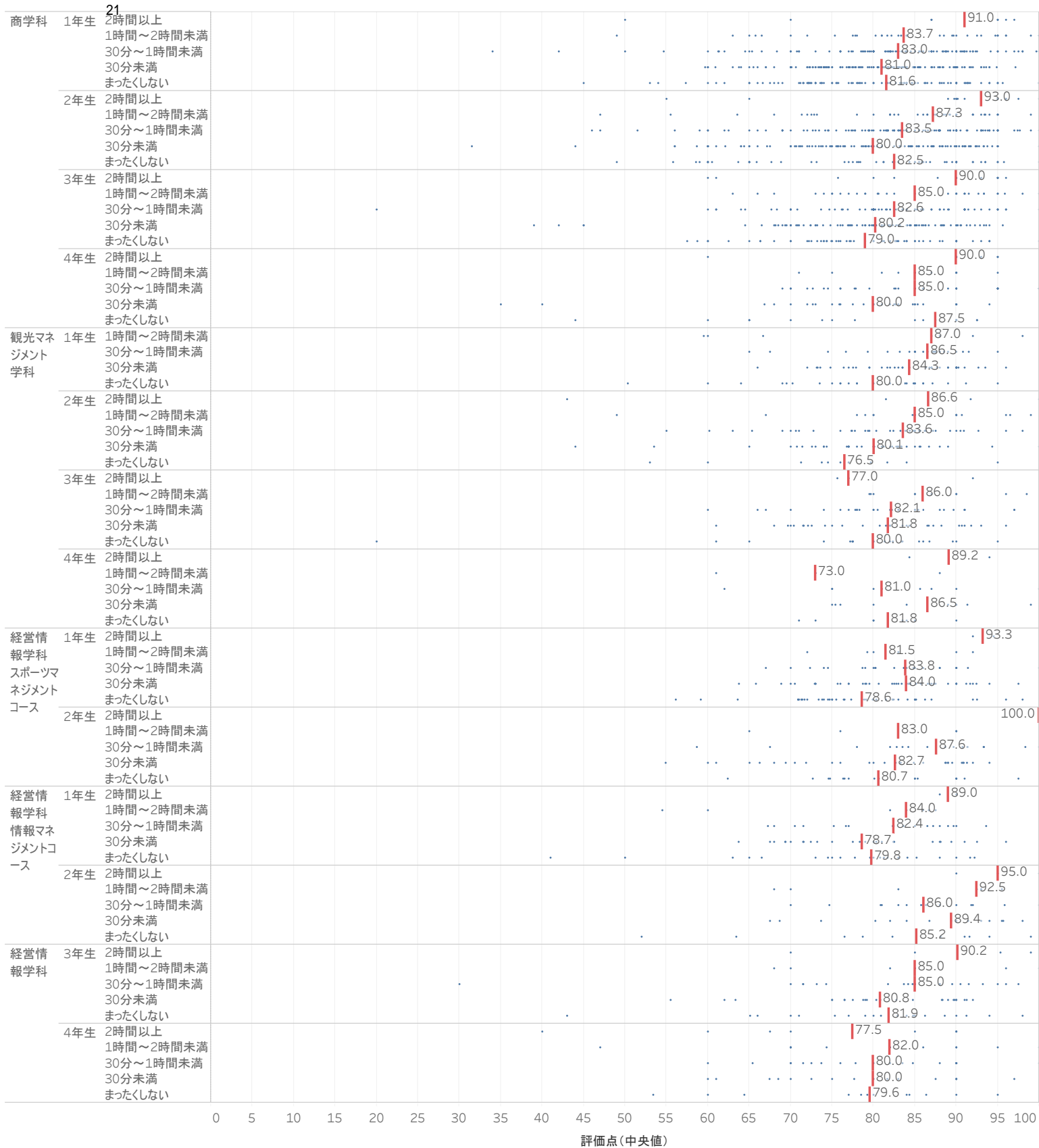
- なし
- あり

IV. 分析別グラフ

11.授業目標達成・評価点分布【中央値記載】(学科学年別)



12. 予習復習時間・評価点分布【中央値記載】(学科学年別)

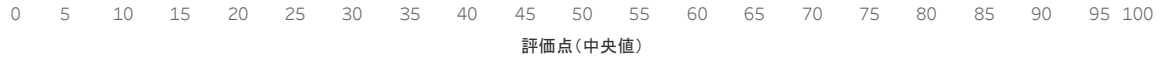


13.DP成長度・評価点分布【中央値記載】(学科学年別)

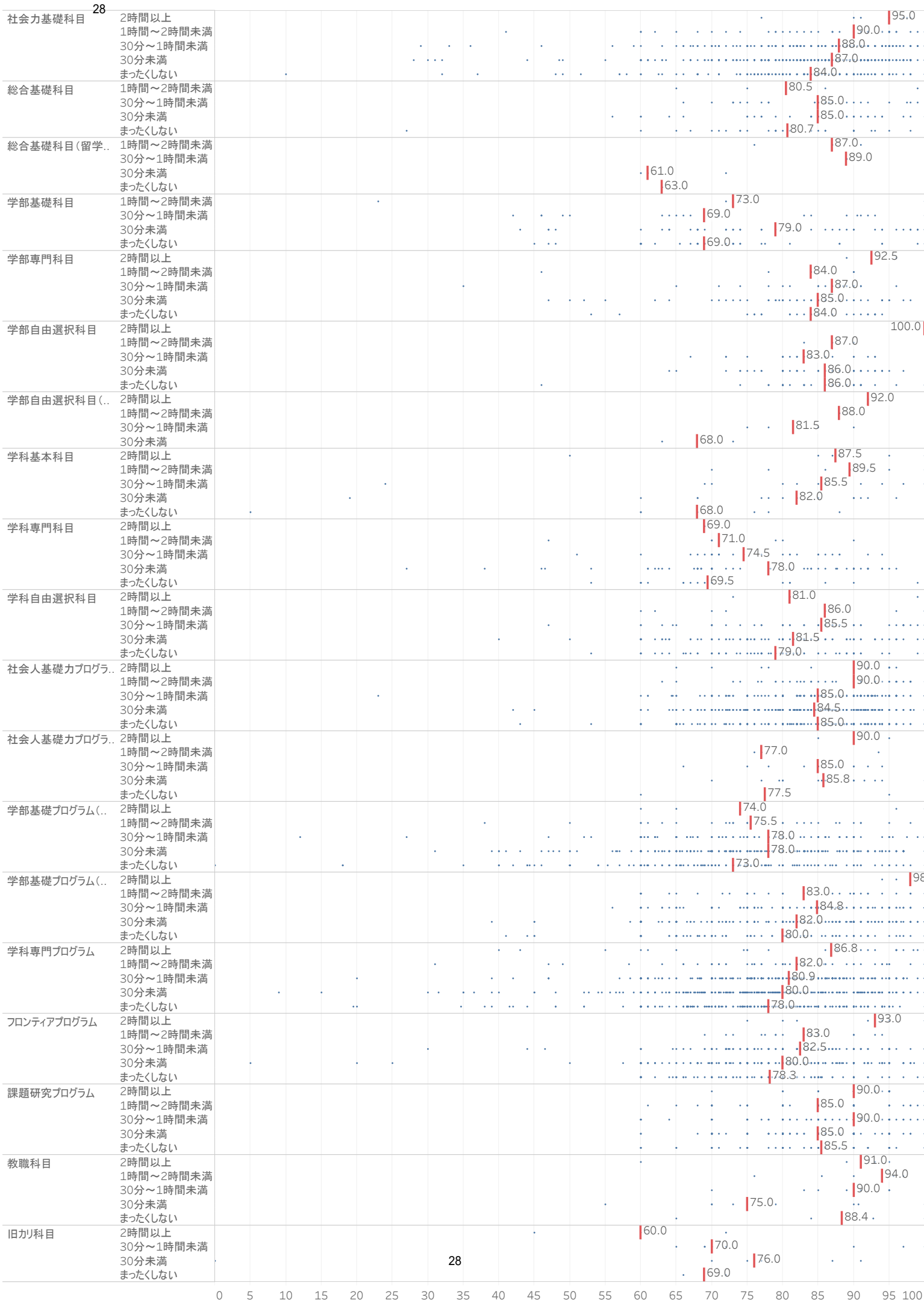
学科学年	質問	大きく成長した	少し成長した	どちらともいえない	あまり成長しなかった	まったく成長しなかった	
1年生	Q04:「知..	82.47	81.70	78.25	78.00	74.00	
	Q05:「問..	82.00	81.93	80.00	80.00	74.75	
	Q06:「コ..	82.00	81.67	83.75	80.00	80.00	
	Q07:「社..	83.30	81.33	81.50	81.50	75.75	
	Q08:「コ..	83.33	80.40	82.25	85.00	76.00	
	Q09:「専..	82.63	81.00	80.17	80.50	79.50	
	2年生	Q04:「知..	86.00	81.67	79.21	74.00	72.75
	Q05:「問..	85.00	81.87	82.50	75.50	71.33	
	Q06:「コ..	86.95	82.00	82.67	77.33	75.00	
Q07:「社..	86.95	83.00	79.20	77.00	72.20		
Q08:「コ..	86.90	81.67	80.67	79.63	75.00		
Q09:「専..	86.95	82.29	79.75	76.00	68.00		
3年生	Q04:「知..	83.24	80.13	79.00	66.00	66.00	
	Q05:「問..	82.00	82.25	80.10	77.00	77.33	
	Q06:「コ..	83.57	80.00	80.80	83.00	78.25	
	Q07:「社..	82.00	80.39	81.63	85.33	77.50	
	Q08:「コ..	82.50	80.00	80.38	86.00	87.67	
	Q09:「専..	82.50	80.00	78.00	78.33	73.75	
	4年生	Q04:「知..	90.00	82.21	77.70	69.00	69.00
		Q05:「問..	88.00	82.43	75.00	75.00	75.00

どちらともいえない
あまり成長しなかった

26



15. 予習復習時間・評価点分布【中央値記載】(科目プログラム別)



学生による授業評価
授業評価アンケート報告書
－ 2021(令和3)年度秋学期調査－

2022(令和4)年5月発行

編集 横浜商科大学管理本部 IR・情報メディア部 IR 課

発行所 〒230-8577

神奈川県横浜市鶴見区東寺尾 4-11-1

横浜商科大学 IR 委員会

横浜商科大学学務本部

電話 045-571-3901(代)

mail ir-office@shodai.ac.jp

無断で複写・転載することを禁じます。